

デジアナ変換器

EP045

(VHF/UHF両対応版)

取扱説明書

目次

項目	ページ
1. ご注意	2
2. 安全上・使用上のご注意	2
3. 品名・型番	3
4. 製品構成・添付品	4
5. 外形・外観	4
6. 本体各部の名称	4
7. 機能ブロック図	5
8. 接続・設定の仕方	5
9. よくあるご質問・回答	13
10. 主な仕様	13
11. 用語・機能説明	14



エポックサイエンス株式会社
Epoch Science co.,ltd

〒253-0102
神奈川県高座郡寒川町小動415-3

TEL:0467-72-0120 FAX:0467-72-0121

<http://www.epochscience.co.jp/>
info@epochscience.co.jp

1. ご注意

- ・画質/音質は、アナログ信号に変換する為、地上デジタル放送よりも劣ります。
- ・内部地上デジタルチューナにて受信できない場合は、別途ブースターやアッテネータが必要となります。
- ・アンテナの受信感度などにより、信号レベルが合わない場合は、別途レベル調整(合わせ)が必要となります。
- ・既存の放送と変換チャンネルが同じ場合、ノイズとして画面/音声に現れる場合があります。
- ・画面サイズは16:9/3:4と選択できますが、放送内容により画面内容が切れてしまう場合があります。
- ・周波数割り当てが変更になった場合は、別途フィルタ等が必要になる場合があります。
- ・使用地域やアンテナの方向によっては、フィルタやミキサが必要になる場合があります。

2. 安全上・使用上のご注意

本器をお使いになる前に必ず読み、正しく安全にお使い下さい。

お客様への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。

なお、本紙には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。テレビの故障トラブルや取扱いを誤ったために生じた本製品の故障・トラブルは、弊社の保証対象には含まれませんので、あらかじめご了承下さい。

使用している表示の意味
警告表示の意味



警告 絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと使用者が死亡または、重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意 この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。



してはいけない事を表しています。



気をつける必要がある事を表しています。



しなければならない事を表しています。

電源



警告



電源プラグの刃や刃の付近にホコリや金属物が付着している時は、プラグを抜いて乾いた布で取り除いて下さい。故障・火災・感電の原因となります。電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて掃除してください。



警告



交流100V(单相)以外の電圧で使用しないでください。故障・火災・感電の原因となります。



警告



電源コードを傷つけたり、加工したり、曲げたり、ねじったり、引張ったり、加熱したり、修復したりしないでください。電源コードが破損して、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだ場合(芯線の露出、断線など)、販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



警告



電源コードに重いものを載せたり、熱器具に近づけたりしないでください。電源コードが破損して、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだ場合(芯線の露出、断線など)、販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



注意



電源プラグは、コンセントに完全に差し込んで下さい。差し込みが不完全なまま使用すると、故障・火災・感電の原因となります。



注意



濡れた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



注意



電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引張らないでください。電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。



注意



電源コードは、結んだり、束ねたりしたままで使用しないでください。電源コードが発熱して、火災の原因となることがあります。

環境



警告













不安定な場所に置かないで下さい。落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。内部が破損した場合、故障・火災・感電の原因となります。ケース・カバーを破損した場合、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。



















注意



通風孔(上面の隙間)などから、可燃性・導電性の物を入れないで下さい。火災や感電の原因となります。万一、本体内部に、異物や水が入った場合、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。

-  **警告**  本体の内部に水が入る様な使い方をしたり、濡らさないで下さい。
火災や感電の原因となります。
雨天・降雪・海岸・風呂・シャワー・水辺・蒸気・水滴など、水分に影響される場合は使用しないで下さい。
万一、本体内部に、異物や水が入った場合、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。
-  **警告**  屋内専用です。屋外に設置したり、水がかかる場所やほこりの多い場所に設置しないでください。
火災・感電の原因となります。
-  **注意**  雷注意報が発令された場合や雷が予想される場合。
事前にコンセントからプラグを抜き配線を外して下さい。
落雷した場合、故障・火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。
-  **警告**  雷が鳴り出したら、アンテナ線・電源プラグには触れないでください。
感電の原因になります。
落雷した場合、故障・火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。
-  **注意**  旅行などで長期間、使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災の原因となることがあります。

取扱い・設置

-  **警告**  本器のふた・カバー等は外したり、分解・修理・改造したりしないで下さい。
故障・火災・感電の原因となります。
内部の点検・調整・設定・修理は販売店にご依頼ください。
-  **注意**  チャンネルの設定をする際に本体を開ける場合は、手順で指定された以外の箇所は触らない・外さないで下さい。
故障・火災・感電の原因となります。
内部の点検・調整・設定・修理は販売店にご依頼ください。
-  **注意**  風通しの悪いところでは使用しないでください。
風通しを悪くすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
グラスウールや布団・毛布のような断熱性の高い物の上に置いたり、包んだりしないでください。
-  **注意**  湿気や埃の多い場所、調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気などが当たるような場所に置かないでください。
故障・火災・感電の原因となります。
-  **警告**  煙が出ている、変な臭いや音がするなどの場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。
すぐに電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。
異常状態のまま使用すると、故障・火災・感電の原因となります。
テレビ画像が映らない、音が出ないなどの症状がある時は、テレビと共にデジアナ変換器の電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼下さい。
お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。
-  **注意**  お手入れは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
故障・火災・感電の原因となります。
-  **注意**  機器設置には設定が必要ですので、販売店にご相談ください。
空きチャンネルの調査やレベル調整が必要となりますので、販売店にご相談下さい。
故障・火災・感電の原因となります。
-  **注意**  移動させる場合、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外したことを確認して行ってください。
設置場所が異なる場合、再設定が必要になる場合があります。

3. 品名・型番

型名 : デジアナ変換器
型番 : EP-045

※発注の際には、個別仕様・オプションなどを詳細にご指定下さい。
※詳細は販売店にお問合せ下さい。

標準構成

EP-045(地デジ7ch+外部パススルー)

4. 製品構成・添付品

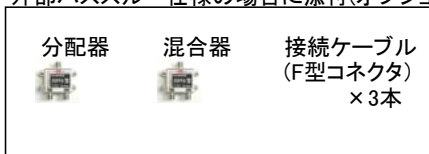
本体



本体付属品



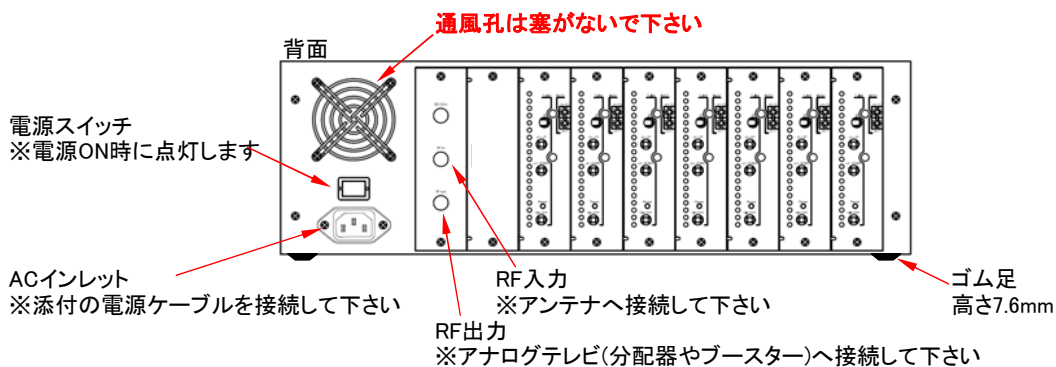
外部パススルー仕様の場合に添付(オプション) 混合器フィルタ仕様の場合に添付(オプション)



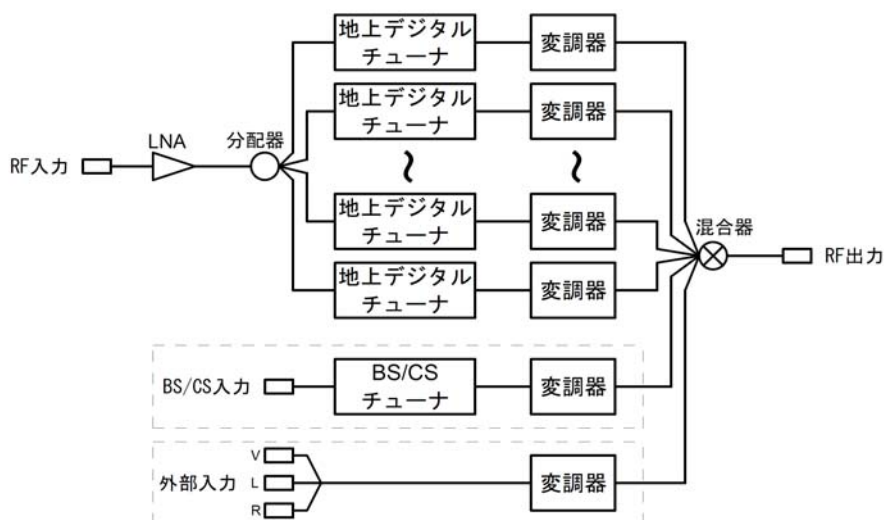
5. 外形・外観



6. 本体各部の名称



7. 機能ブロック図



※内部構成は個別の仕様により、機能ブロックの組合せが異なります。

8. 接続・設定の仕方

■作業の流れ

変換器本体の設定

- ① 地上デジタルTVが受信できる環境か調査する
- ② アナログ空きチャンネルを調査
- ③ 出力チャンネルを選定
- ④ 機器を接続する
- ⑤ 変調器を設定
- ⑥ 電源投入
- ⑦ 地上デジタルチューナーを設定
- ⑧ BS・CSチューナーを設定
- ⑨ 動作確認
- ⑩ チャンネル設定表を作成

【作業目安 30分】

各アナログテレビの設定

- ⑪ 受信チャンネルの設定

【作業目安 5分/1台】

■各詳細手順

- ① 地上デジタルTVが受信できる環境か調査する。
 - ・測定器や地上デジタルTVを接続し、アンテナより良好な電界強度が得られているか確認する。
 - ・受信できるチャンネルを記録する。
 - ・地上デジタル放送が受信できない場合は、本器は使用できません。

放送局	受信	チャンネル	放送局	受信	チャンネル
NHK総合					
NHK教育					
日本テレビ					
TBS					
フジテレビ					
テレビ朝日					
テレビ東京					
東京MX					
放送大学					
神奈川テレビ					

② アナログ空きチャンネルを調査

- ・デジタル/アナログ両方の空きチャンネルを調査する。
- ・アナログの場合、ホワイトノイズとなるチャンネルを探す。
- ・ビート等のノイズが認められる場合は空きと判断しない。

チャンネル	アナログ放送		デジタル放送		
	レベル	ノイズ	レベル	MER	BER
	[dBuV]	[あり/なし]	[dBuV]	[dB]	[E-4]
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					

チャンネル	アナログ放送		デジタル放送		
	レベル	ノイズ	レベル	MER	BER
	[dBuV]	[あり/なし]	[dBuV]	[dB]	[E-4]
32					
33					
34					
35					
36					
37					
38					
39					
40					
41					
42					
43					
44					
45					
46					
47					
48					
49					
50					
51					
52					
53					
54					
55					
56					
57					
58					
59					
60					
61					
62					

③ 出力チャンネルを選定

・上記②にて調査した表の中で空きチャンネルを選定します。

※放送がある隣接チャンネルは選定できません。(ノイズとなって画面に見えてしまう為)

※必要なチャンネル数は仕様によります。

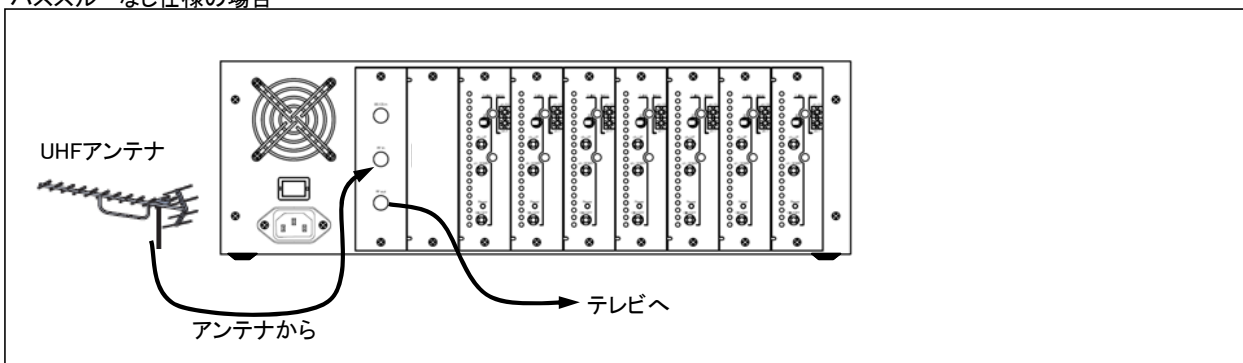
空きチャンネル	空きチャンネル

出力チャンネル選定例

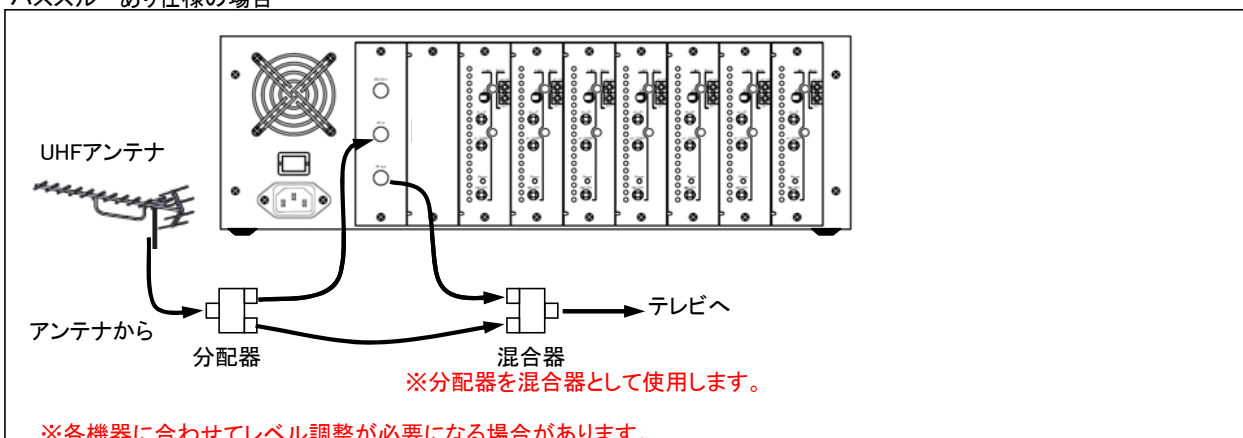
チャンネル	状況	
13	放送あり	× 使用できません
14	ノイズ	× 使用できません
15	空き	△ 14チャンネルのノイズの影響を受ける可能性があります
16	空き	○ 使用できます
17	空き	△ 18チャンネルの放送の影響を受ける可能性があります
18	放送あり	× 使用できません
19	空き	△ 18チャンネルの放送の影響を受ける可能性があります
20	空き	○ 使用できます、ただし隣接チャンネルに出力チャンネルを設定した場合は使用できません
21	空き	○ 使用できます、ただし隣接チャンネルに出力チャンネルを設定した場合は使用できません
22	空き	○ 使用できます、ただし隣接チャンネルに出力チャンネルを設定した場合は使用できません
23	空き	○ 使用できます、ただし隣接チャンネルに出力チャンネルを設定した場合は使用できません
24	空き	○ 使用できます、ただし隣接チャンネルに出力チャンネルを設定した場合は使用できません
25	空き	△ 26チャンネルのノイズの影響を受ける可能性があります
26	ノイズ	× 使用できません
27	放送あり	× 使用できません
28	放送あり	× 使用できません

④ 機器を接続する

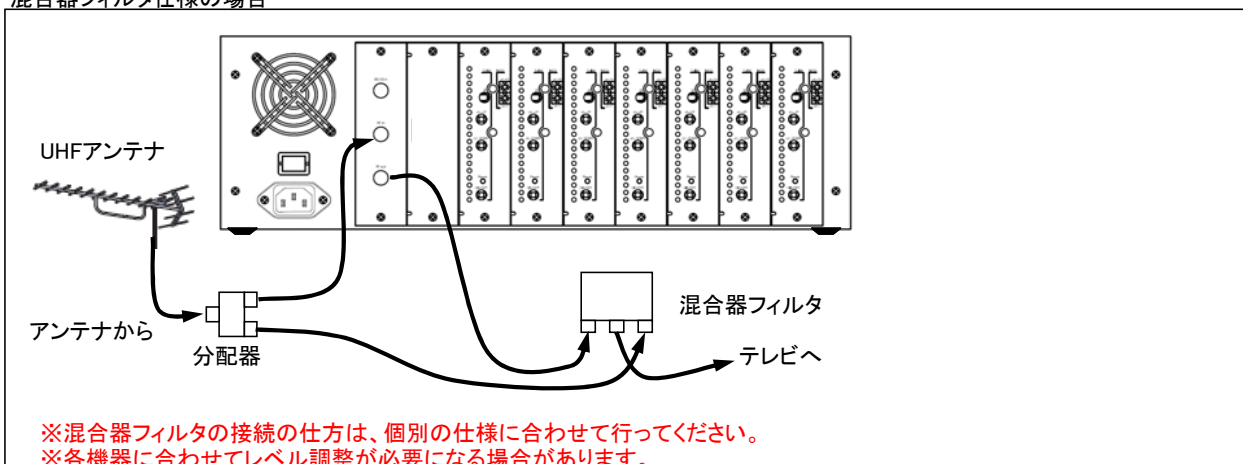
パススルーなし仕様の場合



パススルーあり仕様の場合

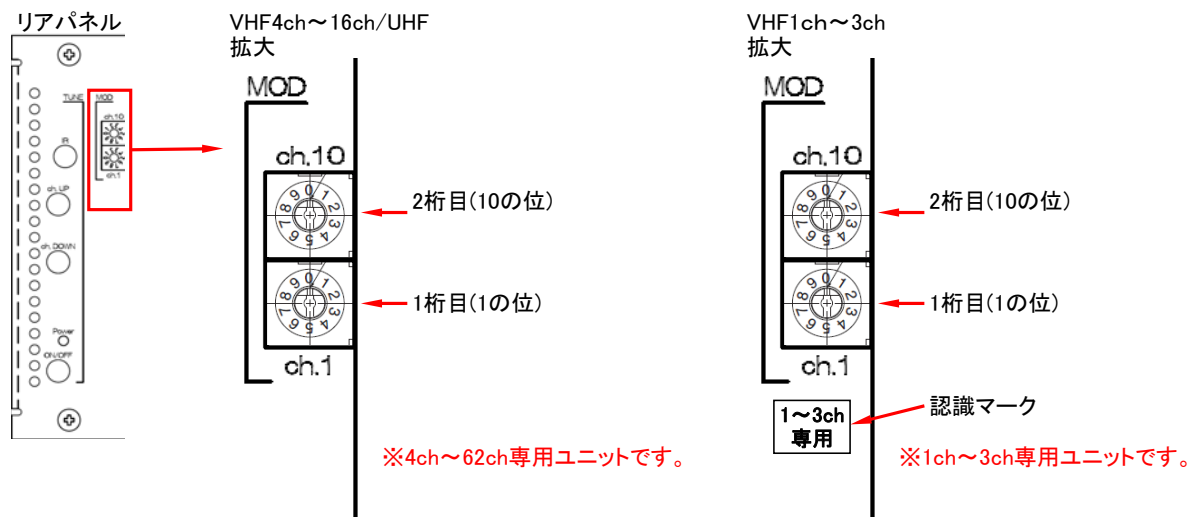


混合器フィルタ仕様の場合

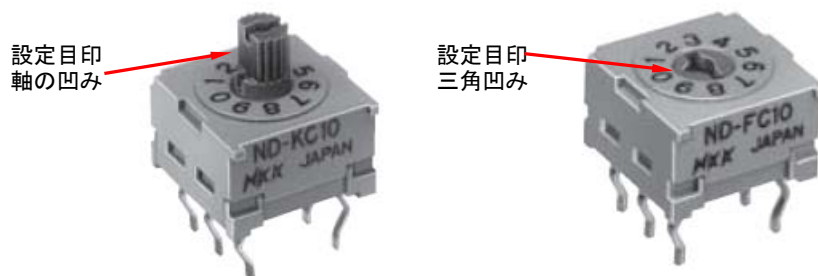


⑤ 変調器を設定

- ・リアパネルのロータリースイッチを回して設定する。
- ※マイナスドライバーで回し、破損しない様にご注意ください。

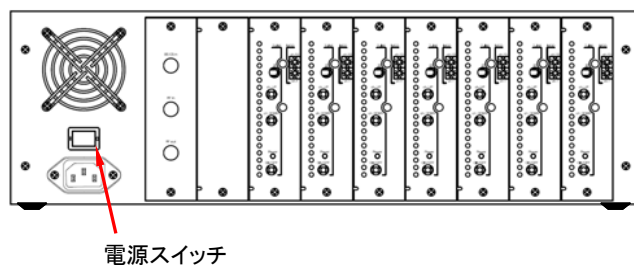


※生産ロットにより下記の2タイプがありますのでご注意ください。



⑥ 電源投入

- 背面左下の電源スイッチをONにして下さい。
- スイッチ自体がオレンジに点灯します。



⑦ 地上デジタルチューナーを設定

地上デジタルチューナーの動作設定・受信チャンネルを設定します。

- ・チャンネル取得 電波のある状況でスキャンしてください。
- ・画面サイズ ワイド(19:6)／標準(4:3)
- ・音声出力 主／副／主+副

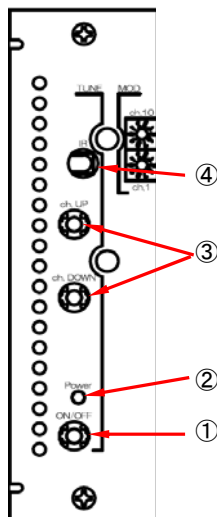
※ステレオには対応していません。ステレオに設定した場合はL+Rの処理をしてモノラルとして出力されます。

下記チューナーを使用していますので、詳細は下記参照ください。

メーカー: (株)バッファロー

型番: DTV-S110

<http://buffalo.jp/product/multimedia/chideji/tv-tuner/dtv-s110/>

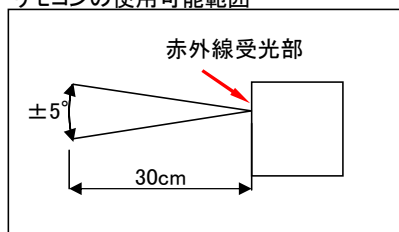


① 電源ボタン	電源を入/切します。
② お知らせランプ	消灯: ACアダプターを接続していない状態 赤色点灯: 電源切(スタンバイ状態) 緑色点滅: 起動中 緑色点灯: 電源入(番組視聴中) 赤色点滅: 起動エラー(ACアダプターを接続しなおしても赤色点滅するときは、弊社修理センターに修理をご依頼ください。) 橙色点灯: お知らせ未読メッセージがあります。左ページの「お知らせランプが橙色に点灯したら」をご参照ください。 橙色点滅: アップデート中
③ チャンネル上下ボタン	チャンネルを切り替えます。
④ 赤外線受光部	リモコン信号の受光部です。 ※受光部の前に物を置くと、番号を遮らないでください。

リモコンの「メニュー」ボタンを押すと、設定画面を表示する事が出来ます。設定画面では、次の事が設定できます。

チャンネル設定	チャンネル取得	チャンネルの検索を行い、自動でチャンネルを設定します。 (引越しなどで電波の受信方法が変更されたときにチャンネル取得を実行し、チャンネルを再設定します。)
	リモコンボタン割当設定	リモコンの各数字ボタンに割り当てる放送局を選択します。
本体設定	画面と音声の設定	テレビ画面の設定: テレビに応じて「ワイドテレビ(16:9)」 「標準テレビ(4:3)」を選択します。 音声出力設定: 音声出力を「ステレオ」「モノラル」から選択します。 ニヶ国語放送(主+副)等をステレオ音声非対応のテレビで見るときは、「モノラル」に設定してお使いください。 文字スーパーの設定: 文字スーパーを「日本語」「英語」「なし」から選択します。 番組表の表示設定: 番組表の表示を「裏番組表」「1局番組表」「裏番組表+1局番組表」から選択します。
	機器設定	LEDの明るさ調節: お知らせランプの明るさを5段階で調節できます。 無操作時電源オフ設定: 無操作状態が3時間続くと本製品の電源が切れるよう設定できます。 設定初期化: 工場出荷時の設定に戻します。
情報表示	本製品のシステムのバージョン、B-CASカードの情報を表示します。	
アンテナ表示	チャンネルの電波の強度を表示します。	
お知らせ	放送局、受信機からシステム更新のお知らせがある場合には、メッセージを表示します。	

リモコンの使用可能範囲



工場出荷時の設定

項目	設定内容
チャンネル取得	地域: 神奈川
チャンネル選択	NHK総合
テレビ画面の設定	標準テレビ(4:3)
音声出力設定	ステレオ
文字スーパーの設定	なし
番組表の表示設定	裏番組表
LEDの明るさ調節	3
無操作時電源オフ設定	オフしない

※仕様により異なる場合があります。

※無操作時電源オフ設定を設定した場合、3時間以上電源を入れた場合地上デジタルチューナーのみ電源が切れてしまう為、デジアナ変換が出来なくなってしまうので、絶対に設定しないで下さい。
工場出荷時は設定されていません。

⑧ BS・CSチューナーを設定

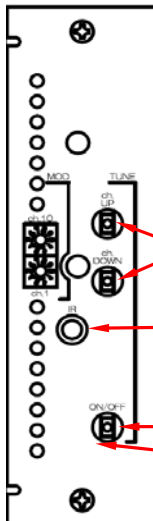
地上デジタルチューナーの動作設定・受信チャンネルを設定します。

- ・チャンネル取得 電波のある状況でスキャンしてください。
- ※地デジには対応していません(内部未接続)BS・CSのみご使用ください。
- ・画面サイズ ワイド(19:6)／標準(4:3)
- ・音声出力 主／副／主+副

※ステレオには対応していません。ステレオに設定した場合はL+Rの処理をしてモノラルとして出力されます。

下記チューナーを使用していますので、詳細は下記参照ください。

メーカー: (株)バッファロー
 型番: DTV-H400S
<http://buffalo.jp/product/multimedia/chideji/tv-tuner/dtv-h400s/>



① 電源ランプ	上記「ランプの点灯について」をご参照ください。
② 電源ボタン	電源を入/切します。 ※長時間使用しないときは、ACアダプターを本製品から取り外してください。
③ お知らせランプ	上記「ランプの点灯について」をご参照ください。
④ 赤外線受光部	リモコン信号の受光部です。 ※受光部の前に物を置くなどして、信号を遮らないでください。
⑤ チャンネル上下ボタン	チャンネルを切り換えます。

ランプの点灯について

お知らせランプ 橙色点滅	アップデート中	電源ランプ 青色点滅	起動中
電源ランプ 赤色点灯	番組情報取得中	電源ランプ 消灯	電源切(待機状態)の状態、またはACアダプターを接続していない状態。
電源ランプ 青色点灯	電源入(テレビの視聴中)	電源ランプ 赤色点滅	起動エラー(ACアダプターを接続しなおしても赤色点滅するときは、弊社修理センターに修理をご依頼ください。)

お知らせランプ 橙色点灯 本製品についてのお知らせがあります。リモコンの ボタンを押し、「お知らせ」からお知らせの内容を確認してください。

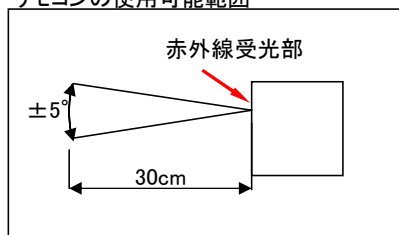
システムの更新の場合、テレビの電波を使って本製品のシステムが自動的に更新されます。本製品の設定画面「お知らせ」で更新時間を確認してください。更新する時刻の10分前には必ずACアダプターを接続し、リモコンまたは本体の電源ボタンを押して「切」(待機状態)にしてください。更新中は画面に注意が表示(お知らせランプが橙色点滅)されます。画面の指示には必ずしたがってください。更新が完了すると、本製品の設定画面「お知らせ」に更新完了のメッセージが表示されます。

リモコンの「メニュー」ボタンを押すと、設定画面を表示する事が出来ます。設定画面では、次の事が設定できます。

チャンネル設定	地デジ	チャンネル取得	チャンネルの検索を行い、自動でチャンネルを取得します。(引越など電波の受信方法が変更されたときにチャンネル取得を実行し、チャンネルを再設定します。)	
		リモコンボタン割当設定	リモコンの各数字ボタンに割り当てる放送局を選択します。	
		チャンネルスキップ	リモコンのチャンネル上下ボタンでチャンネルを切り換えるときにスキップするチャンネルを指定します。	
		BS	リモコンボタン割当設定	リモコンの各数字ボタンに割り当てる放送局を選択します。
			チャンネルスキップ	リモコンのチャンネル上下ボタンでチャンネルを切り換えるときにスキップするチャンネルを指定します。
		CS1	リモコンボタン割当設定	リモコンの各数字ボタンに割り当てる放送局を選択します。
	チャンネルスキップ		リモコンのチャンネル上下ボタンでチャンネルを切り換えるときにスキップするチャンネルを指定します。	
	本体設定	画面と音声の設定	テレビ画面の設定	テレビに応じて「ワイドテレビ(16:9)」「従来型テレビ(4:3)」を選択します。
			D端子出力の設定	D端子で接続した場合、D端子出力をD1、2、3、4から選択します。
			音声出力設定	音声出力を「ステレオ」「モノラル」から選択します。二ヶ国語放送(主+副)等をステレオ音声非対応のテレビで見るときは、「モノラル」に設定してお使いください。
			文字スーパーの設定	災害速報などの文字スーパーの表示言語を「日本語」「英語」「なし」から選択します。
			番組表の表示設定	番組表の表示を「裏番組表」「1局番組表」「裏番組表+1局番組表」から選択します。
機器設定			自動電源オフ設定	無操作状態が3時間つづくと本製品の電源が切れるよう設定できます。
	ソフトウェア自動更新	本製品のソフトウェアを自動で更新するよう設定できます。		
	ランプの明るさ調節	本製品前面のランプの明るさを5段階で調節できます。		
	BSアンテナ電源供給設定	BSアンテナに電源を供給するよう設定することができます。「自動設定」「常に供給する」「供給しない」から選択します。		
	設定初期化	工場出荷時の設定に戻します。		
視聴制限設定	視聴制限設定	暗証番号の設定	視聴年齢制限の暗証番号(4桁)の設定を行います。	
		暗証番号を削除	視聴年齢制限の暗証番号を削除します。	
		視聴年齢制限	視聴年齢制限の年齢を4歳~19歳、制限なし から選択します。	
情報表示		本製品に搭載しているソフトウェアのバージョン、B-CASカードの情報を表示します。		

アンテナレベル		チャンネルの電波の強度を表示します。
お知らせ	放送局からのお知らせ	放送局からのお知らせがある場合には、メッセージを表示します。
	CSボード	CS放送局からのお知らせがある場合には、メッセージを表示します。
	本機からのお知らせ	本製品からシステム更新のお知らせがある場合には、メッセージを表示します。

リモコンの使用可能範囲



工場出荷時の設定

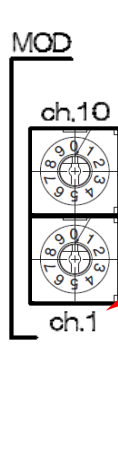
項目	設定内容
チャンネル取得	地域: 神奈川
チャンネル選択	NHK総合
テレビ画面の設定	標準テレビ(4:3)
音声出力設定	ステレオ
文字スーパーの設定	なし
番組表の表示設定	裏番組表
LEDの明るさ調節	3
無操作時電源オフ設定	オフしない

※仕様により異なる場合があります。

※無操作時電源オフ設定を設定した場合、3時間以上電源を入れた場合地上デジタルチューナーのみ電源が切れてしまう為、デジアナ変換が出来なくなってしまうので、絶対に設定しないで下さい。
工場出荷時は設定されていません。

⑨ 動作確認

RF出力側に接続されたテレビにて変換されたチャンネルが視聴出来るか確認して下さい。
ノイズなどが認められる場合は、空きチャンネルに設定されていない場合がありますので、チャンネル設定を見直してください。



警告LED

点滅(0.2秒間隔)	正常動作中
点灯	チャンネル設定異常 チャンネルの設定が1~62の範囲ではありませんので、正しい設定チャンネルに合わせてください。 ※出力は停止(停波)しています。

⑩ チャンネル設定表を作成

チャンネル設定表を作成して、エンドユーザー様へ提出する。

チャンネル	放送局

⑪ 受信チャンネルの設定

- ・チャンネル設定表に従い、各アナログテレビを設定する。
 - ・既存のアナログチャンネルはスキップ設定とする。
 - ・地上デジタルテレビが導入されている場合は、変換されたアナログチャンネルはスキップ設定にする。
- ※テレビのチャンネル設定は、各テレビの取扱説明書をご確認下さい。

9. よくあるご質問・回答

Q. 二重音声には対応していますか？

A. いいえ。対応していません。

Q. EPG(電子番組情報ガイド)には対応していますか？

A. いいえ。対応していません。

Q. 変換後のチャンネルの画面に、ブロックノイズが出る。

A. RF入力レベルが30dBuV以下、または、70dBuV以上となっています、ブースターやアッテネータで適切なレベルに合わせて下さい。

Q. 変換後のチャンネルの画面に、粒状のノイズが出る。

A. アナログテレビの入力レベルが不足しています、適切なレベルにブースト(増幅)して下さい。

Q. 変換後のチャンネルの画面が白っぽくなる、または、真っ白になる。

A. アナログテレビの入力レベルが強すぎます、適切なレベルにアッテネータ(減衰)させて下さい。

Q. 変換後のチャンネルの画面に、縞状のノイズが出る。

A. パススルーありの仕様の場合。

設定されているチャンネルに放送局が放送されているか、隣接チャンネルに放送されています、本器の設定を見直して下さい。

パススルーなしの仕様の場合。

本器近くの放射ノイズが回り込んでいます。ノイズ源を停止させるかフィルタ・シールドをしてノイズを防止して下さい。

電源に周期的なノイズが出ています、ノイズ源を停止させるかフィルタを使用してノイズを防止して下さい。

主にノイズ源となる物

無線機、放送局、ファン、モーター、コンプレッサー、トランス、溶接機、電子レンジ、ドライヤー
など、大電力や高周波を使用する機器

Q. 変換後のチャンネルは綺麗に見えていますが、デジタル放送にブロックノイズが出ます。

A. 本器のRF入力レベルが低い。ブースター等で増幅して下さい。

または、本器側の出力を減衰させて、レベル合わせを行い、その後ブースター等により増幅して下さい。

Q. デジタル放送は綺麗に見えていますが、変換後のチャンネルにノイズが出ます。

A. 変換後のチャンネルが減衰しています。ブースター等で増幅して下さい。

または、パススルー側を減衰させて、レベル合わせを行い、その後ブースター等により増幅して下さい。

Q. 出力するチャンネルの空きが無い。

A. 混合器フィルタ仕様を使用して下さい。

10. 主な仕様

機能	項目	規格・内容	備考	
RF入力	コネクタ	F型コネクタ		
	インピーダンス	75Ω		
	レベル	30dBuV以上70dBuV以下		
RF出力	コネクタ	F型コネクタ		
	インピーダンス	75Ω		
	レベル	75dBuV以上 80dBuV以上	VHF UHF	
デジアナ変換	変換チャンネル数	最大8ch		
	チャンネル選択	機器内部の赤外線通信による 1モジュール毎に任意の1チャンネル	受信地域により設定が必要です	
外部入力	変換チャンネル数	最大8ch		
	チャンネル選択	機器内部のスイッチによる 1モジュール毎に任意の1チャンネル		
	映像入力	コネクタ	RCAピンジャック	
		型式	NTSC	
		レベル	1Vpp	
	音声入力	インピーダンス	75Ω	
		コネクタ	RCAピンジャック(L/R)	
		型式	アナログ	
		レベル	240mVrms	
	電源	電圧	AC100V(50/60Hz)	
消費電力		最大100W		
外観	サイズ	W372mm×D372mm×H132.5mm	突起部除く	
	取付け方法	ゴム足7.6mm		
		EIA規格ラックマウント可能 壁面取付け可能	別途ブラケットが必要です 別途ブラケットが必要です	
環境	温度	0～35℃	放熱用の穴は塞がないで下さい	
	湿度	20～80%(結露なき事)		
	振動	なき事		

※個別仕様により存在しない場合があります。

※ステレオには対応していません。ステレオに設定した場合はL+Rの処理をしてモノラルとして出力されます。

※製品向上の為に仕様・外観は変更する事がありますので、あらかじめご了承下さい。

11.用語・機能説明

【デジアナ変換】

地上デジタル信号をアナログ信号に変換するチャンネル。

【外部入力】

DVDやBSチューナー等を接続し、独自の館内放送に使用できます。

コンポジット入力

RCAコネクタ(メス)、映像/音声L/音声R

映像 1Vpp/75Ω

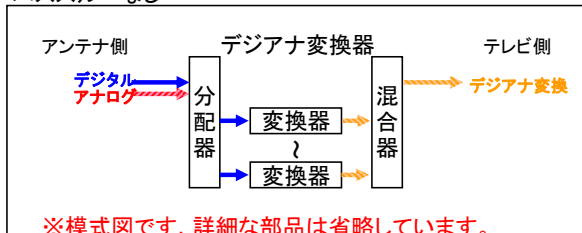
音声 240mVrms/2.2kΩ以上

【パススルー】

アンテナからの放送信号を変換したチャンネルと混合させて出力します。

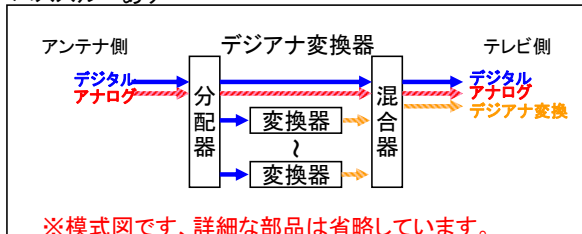
地上デジタル放送や従来のアナログ放送も受信できます。

パススルーなし



アンテナからの信号は機器内の受信にのみ使用し、テレビ側には伝達(放送)しない。

パススルーあり

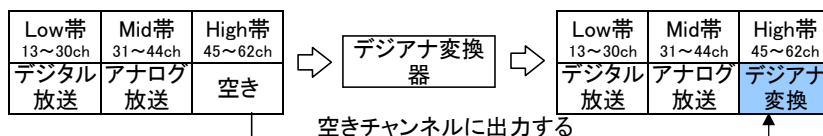


アンテナからの信号と変換した信号を混合させてテレビ側に伝達(放送)する。

【混合器フィルタ】

特定の地域向やケーブルテレビなど、空きチャンネルが無い場合(変換後の出力チャンネルが設定できない場合)に、特定のチャンネル帯を減衰させ空きチャンネルを確保する事ができます。減衰したチャンネルは使用できません。

空きチャンネルがある場合



空きチャンネルが無い場合

